

# 令和6年度麻生区地域デザイン会議 開催結果

新百合ヶ丘駅周辺のまちの将来像やその実現に向けた取組の方向性等をとりまとめた「新百合ヶ丘駅周辺地区まちづくり方針（案）」をもとに、麻生区にゆかりのある皆さんと一緒に、「これからまちづくり」を考えるためのワークショップ（意見交換会）を麻生区役所とまちづくり局で開催しました。

## ■開催概要

- 日 時：【第1回】令和7年2月16日(日) / 【第2回】令和7年3月22日(土) 計2回開催
- 参加者：【第1回】20名 / 【第2回】18名  
麻生区に在住の方 または麻生区にゆかりのある方（在勤・在学・地域活動など）
- 内 容：3つのグループに分かれ、グループワークを実施しました。  
グループワークでは、交通環境の改善や賑わいの創出が特に求められている**駅北側のまちづくり**や、  
**区役所等の公共施設のあり方**等を中心に検討しました。

### 第1回

#### 新百合ヶ丘駅**北側**や**公共施設**の課題を共有し、 グループ内で課題をまとめよう！

駅北側の「まちづくり」や「公共施設」についての課題を出し合い、分類分けを行うことで新百合ヶ丘北側の抱える課題について検討しました。

### 第2回

#### 新百合ヶ丘駅**北側**や**公共施設**課題解決に向けた アイデアや将来のまちを考えよう！

第1回でまとめた北側の「まちづくり」や「公共施設」の課題について、解決に向けた具体的なアイデアや将来像について検討しました。

#### 新百合ヶ丘駅北側の現況



## ■グループワークでの意見概要 <新百合ヶ丘駅北側のまちづくり・公共施設について>

	主な課題 等	課題解決へ向けたアイディア 等	
公共施設について	<p>「施設の老朽が目立ち始めている」  「広場・空間が活かせていない」  「交通利便性が悪いため災害時の出動に課題を感じる」  「立地の良さをいかしきれていない」  「魅力的な場所が少ない」  「子連れで落ち着ける場所が少ない」</p>	<p>「エリアの奥行きを考慮した段階的な公共施設の整備」  「誰もが利用・交流しやすく、魅力的な施設・空間」  「高層化、統合化により、広場空間等の確保」  「公共施設の適正な配置」  「商業施設との連携」  「図書館・芸術文化・子育て・緑・カフェなど、複合的で行きたくなる区役所・図書館」</p>	<p>「明るく利用しやすいエントランス」  「消防署車両の出動のしやすさ」  「アートセンターとの連携の強化」  「もっと利用しやすく魅力的な図書館」  「駅前の立地の良さの活用」  「駅前の立地の良さの活用」</p>
交通について	<p>「道路の渋滞が酷い、北口駅前広場が狭く、使い辛い」  「歩道が歩きにくい、楽しく歩けるような道がない」  「誰もが使いやすい道路空間になっていない（ベビーカーなど）」  「高低差があり、移動が大変」</p>	<p>「道路改修、交通広場の拡充、南北のバスの適正配置」  「車と歩行者の分離・ウォーカブル、南北の歩行者動線の改善、高低差の解消」  「交通広場の地下化、交通アクセスの立体化、デッキや建物・エレベーター等での高低差の解消」</p>	
土地利用について (にぎわい・魅力等) <駅との連携・駅前空間>	<p>「駅周辺で憩える空間が少ない」  「老若男女が楽しめる店、子連れで行ける施設が少ない」  「南側の人の流れやにぎわいが北側につながっていない」  「オフィス等が少なく昼間の人口が少ない」  「官民連携・一体的なまちづくりが必要」</p>	<p>「官民一体的なまちづくり」  「まちのロビーとなる駅前空間」  「憩い空間」  「魅力的な商業施設・企業の誘致等の民間活力の積極的な活用」  「歩いて楽しい空間、回遊性、プロムナード、ペデストリアンデッキ」</p>	<p>「北口のシンボルとなる顔作り」  「駅前の低未利用地の有効活用」  「高度利用」  「歩いて楽しい空間、回遊性、プロムナード、ペデストリアンデッキ」</p>
<まちづくり全般>	<p>「しんゆりの個性や特色を活かせていない」  「他地域との差別化が必要」  「豊富な緑を生かし切れていない」  「崖や土地の高低差等が不安」</p>	<p>「カフェ等との一体的な緑・オープンスペースなど、子供も親もくつろげる空間」  「子育て世代にとって魅力あるまち・住みたくなるまち、子育て支援施設の充実」  「緑地・緑道の適切な管理」  「道路沿いには魅力的な店舗（路面店等）」  「しんゆりらしさ、緑・芸術文化の活用」</p>	<p>「災害対策の充実」  「官民連携した魅力ある公園」  「アートセンターまでの人々の流れの創出」</p>

## ■グループワークの発表の内容を踏まえて、傍聴者と発表者で以下の意見交換がありました。

- 平日の昼間の人口を増やすには、どうしたら良いだろうか？
  - ▶「新百合ヶ丘といえば○○」と言われるような企業を誘致し、その企業が主体となってまちづくりにもかかわってくれると、さらに良い影響があると思う。
- 老朽化している区役所、消防署、市民館、図書館はどのようにしていくと良いだろうか？
  - ▶公共施設再編の世界モデルとなるように、官民協力して計画的に検討すると良いと思う。



# 各班のワークシート

(第2回のワークシートを基に作成)

## 公共施設

## にぎわい魅力

## 交通

## 土地利用

○区役所、図書館、市民館

・老朽化(今の時代に合っていない)

・用事がないと行かない

・広場・空間が活かせていない

・話せない雰囲気→小さい子供を連れて行きにくい

○消防署(駅前に位置している必要はない)

・交通利便性が悪い→災害時の出動に課題

## 課題解決のキーワード

多世代交流の場

公共施設の複合的な利用、立体化

もっと魅力的に、もっと使いやすく

○まちの魅力が足りない

・ランドマークがない、緑の連続性、歩きたくなる道が少ない

・駅周辺で憩える空間が少ない(特に北口)

・老若男女が楽しめる店、子連れで行ける施設が少ない

○しんゆりの個性や特色を活かせていない

・美術館やアートギャラリーがない。

・しんゆりならではの店が少ない(ある程度チェーン店は欲しい)

○交通渋滞(車)

・道路の渋滞

・北口駅前広場が小さく、不便

・自転車との錯綜(専用レーンがない)

○安全・安心で快適な交通環境

・歩道が歩きにくい、楽しく歩けるような道がない

・駅周辺の回遊性(特に南北)が悪い

○土地の有効活用ができない(もっと立体的に活用すべき)

・駅前一等地に駐車場はもったいない、駅前にランドマークがない

## 課題解決のキーワード

立体的な空間活用、高度利用

駅前一等地の有効活用、ランドマーク

## ★ 共通キーワード

交通環境がまちづくりの基盤、官民連携

子育て世代・若い世代向けの施設・まちづくり

駅前を有効活用した一体的なまちづくり、

駅前の顔となる空間、3号線を見据えて

## 2日目 具体的な解決策・アイデア

## 公共施設(図書館)

札の辻スクエア  
本を読むや  
勉強に行くが目的でなくともいいける  
図書館  
他の機能も図書館・子育て支援  
複合施設  
+文化・芸術

## 公共施設(区役所)

転用できる施設にする  
デジタルの時代に対応した新しい  
公共施設  
来なければならぬ  
いではなく、  
来たくなる空間づくり高齢・人口減をふまえ  
区役所を含み、  
住みやすくコンバ  
クトなまち  
(道路、駅前広場、  
道などものは不要)  
・「座れる場所」居心地がよく  
人が滞留する施設、  
スペース(緑)を作  
る行政機能と  
民間商業施設の  
複合ビル  
(コンサルタント、  
フレキシブル)今は、静かなスペースと  
子どもスペースが隣接していて、  
どちらも居心地が悪い…→それぞれの機能を守りながら  
一体的に・カフェもテラス席があると  
若い人が集まるのでは!?・「区役所」「図書館」は同じ場所に  
なくてもいいのでは・「図書館」は魅力施設として、  
「自然と近く」「駅近」だといいのでは魅力的な図書館を作れば  
SNSなどで  
勝手に波及する芸術・文  
化  
音楽と芸術を  
重視してまちづ  
くりをしていく美術館、博物館  
大型ビジョン等  
まちのシンボル  
(ランドマーク)と  
なるものを作る

近隣の大学とも連携しながら

しんゆりの芸術のイベント  
なども開催できれば

緑を使って市民を巻き込んでいく!!

・メンテナンス、木の選択

維持管理が可能  
で、継続性のある  
緑を増やす・交流の場  
・植栽  
→メンテナンスは  
市民(巻き込んで  
やれるとよい魅力的に使いやす  
く  
・低木だけでなく、高  
木や季節を感じる選  
木  
・市民にとって美しい  
風景・お金がなくても  
行ける場所は  
公共施設が  
担えるのでは!・官民連携して一体型  
→スペースを有効活用できる  
利便性もUP21ビル  
21ホールの活用  
イス、机はいいのに  
何かもったいない…・どんな機能が  
あるかも  
分かりづらい・若葉台 駅近くに公園あり、  
駅から直接行く・駐車場の場所を  
活用できなか

## 交通

## デッキ

インフラ整備が  
一番大事なため、  
道路、デッキや駅  
の整備を行うべき高低差の問題  
・崖などの地形の  
問題は建物で解  
決する  
・崖登り降りする北口駅前に  
地下広場を作る  
かデッキを作つて  
空間を2層化して  
活用する(バリアフリー対応)北方面のバスの適正配置、交差点の改良、  
道路の改修、駅前広場の拡充  
デッキ、南北動線、自転車専用レーン

## 道路環境

・立体的に分離

・歩車分離

→デッキ &amp; 建物で解消

南北をつなぐ道路  
を片側2車線化  
→時間帯によって  
はバス等専用レーン歩行者・自転車・  
車・バスが  
それぞれ分けられ  
た道路づくり

## バスロータリー

バスロータリーが  
暗い鳩がたくさんいる  
→灰色のタイルを  
やめる

ライトアップする

地上は車  
(バスロータリー  
など)  
立体化  
→上は人

## 高低差の解消手法

## 子育て

子育て世代など  
若い世代に向けた  
活動あるまちづ  
くりの推進子育て支援施設  
(駅南側の方がい  
いかも…)住み替え  
子育て世代子育て世代にとっ  
て魅力ある  
まちづくり将来の人口減少  
を見据えた計画を  
する小田急電鉄を本  
気にする  
駅舎と一緒に  
まちづくりを  
コンコースをもう  
一本

## まちづくりの計画

駅との連携は必須

・コンコースも増やすと良い

子供だけでなく、  
親もくつろげるよう  
な→カフェと緑が一  
体的に

# 新百合ヶ丘駅北側のまちづくり・公共施設について考えよう！

## 1日目 まちの気になること・課題の共有

### 交通 課題

#### 誰もが使いやすい道路空間でない

- 交通渋滞の解消
- ・ 北口広場が狭く、使いづらい→南側の混雑にも繋がる。
- 誰もが使いやすい道路空間になっていない
- ・ 車・自転車・人がごちゃごちゃしている。  
(特に駅交差点～アートセンターまでのみちが狭く、歩きづらい)
- ・ 高低差の解消が必要。移動が大変。  
(区役所へのデッキが細く、古い)

### にぎわい 魅力 課題

#### 選ばれるまち・「新百合らしさ」がない

- ・ 南口に比べて寂しい。
- ・ 南側の人の流れやにぎわいが北側につながっていない。
- ・ 中途半端で個性がない。他地域との差別化が必要。
- ・ 集まる場所がない、魅力的なお店がない。
- ・ 昼間の人口が少ない。(オフィス等がない)
- ・ 駅前の駐車場がまちの魅力を半減している。

### 公共施設 課題

#### 立地のよさを生かしきれていない

- ・ 古く、利用しづらい。人の流れがない。(デッキが細く、古い)
- ・ 公共施設がコンパクトにまとまっているのがよい。
- < 区役所 > 行く目的がない。広場に魅力がない。
- < 図書館 > 交流しやすい環境でない。  
・ 利用しづらい。
- < 消防署 > 前の道が狭く出動しにくい。  
(駅前の一等地に必要?)

### 防犯 防災 課題

#### 安心して住める環境が必要

- ・ 崖や土地の高低差等が不安。
- ・ 緑地・緑道が暗く不安。

#### 課題解決のキーワード

災害対策の充実、緑地・緑道の管理

## ★ 共通キーワード

子育て世代・若い世代向けの施設・まちづくり  
駅前の有効活用、駅前の顔となる空間・環境  
官民連携、一体的なまちづくり、  
ウォーカブル

## 2日目 具体的な解決策・アイデア

南口：計画的につくったまちのモデルケース

北口：既存のまちをつくりかえるモデルに

**北側にも魅力を！**  
まちのロビーとなる駅前空間

魅力が高まると…

人も車も集まる

人・車が集まる空間では

安心・安全がより求められる

#### 開けた、使いやすい公共施設

- ・ 駅前で安心感を感じられる公園の整備
- ・ 駅前に公共施設があることを強みに
- ・ 公共施設と商業の共在、自由に使えるスペースの充実
- ・ 誰もが使いやすい施設

#### 特色ある公共施設

- ・ 北口のシンボルとしての公共施設・広場
- ・ カフェや商業テナントを下層階に設置して間接的な目的をつくる

#### 図書館

- ・ しゃべってもいい図書館空間づくり
- ・ おしゃべりOK
- ・ ちょっとした待ち合わせ
- ・ 子どもが安心して滞在できる場所
- ・ 気兼ねなく座れるイス



#### 整備手法のアイデア

- ・ 「モノ」(施設)と「コト」(イベント)の整理と組み合わせ
- ・ 「長期的に取り組むこと」(主として行政)とすこでも取り組み始めることの整理
- ・ 消防署を起点に、エリアの奥行きを考えながら段階的な公共施設整備
- ・ 民間活力を活かす
- ・ イベントの実施
- ・ 働く場所、店舗
- ・ 緑の維持管理

#### 整備場所のアイデア

- ・ 駅北側を出てすぐのまちなみがキレイになるとよい
- ・ 商業施設の誘致にあたってアンバースに向けたブランドがいい
- ・ 子どもが安心して遊べる場所(室内・公園)
- ・ フリースペースの充実とフリーWi-Fiの設置

#### 民間施設のアイデア

- ・ アパレル・雑貨店の誘致
- ・ 子どもが安心して遊べる場所(室内・公園)
- ・ 音大と映画大があるので、協力してアートや芸術など体感できるスペース
- ・ 新百合らしさ=何でも揃うまち子どもが遊ぶ場所を作る
- ・ 劇場を新しくし、文化・芸術のまちにふさわしい建物に

#### 官民連携の中核になってもらう

- ・ オフィスや商業などを複合してする施設(一つのビルで何でもできる)(カフェ併設した仕事や勉強ができるスペース)
- ・ 二子玉川のような1つ大きな企業の誘致
- ・ しんゆりと言えば〇〇〇〇というような企業

#### 交通広場

- ・ 歩行者と車の分離、駐車場の地下化
- ・ エレベーターを整備

#### 立体化

- ・ 歩いて楽しい沿道空間も目的地になる
- ・ 北側にも目的地になる場所をつくる
- ・ イオンの南側～21ビル間が往来できるといよい
- ・ 自由に歩ける歩行空間

#### 回遊性

駅南側からアートセンターまで人の流れをつなぐ

- ・ 新百合ヶ丘駅から檜山公園までアクセスできるプロムナードの運動線をつくる
- ・ プロムナードの両サイドには魅力あるショップの誘致やミュージアム、文化・芸術の施設をつくる
- ・ 南口のペデストリアンデッキの延長線上で北口にもペデストリアンデッキ





## ■第1回の様子（令和7年2月16日(日)）



## ■第2回の様子（令和7年3月22日(土)）

